



2023年5月1日

各 位

会 社 名 and factory 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 青木 倫治
(コード番号：7035 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 蓮見 朋樹
TEL. 03-6712-7646

AI を活用した横読みマンガの Webtoon 化の研究開発を開始

当社は、以下のとおり、AI を活用した横読みマンガの Webtoon 化における研究開発を開始することとしましたので、お知らせいたします。

1. 取り組みの背景

当社は「日常に&を届ける」をミッションとして掲げ、中核事業となる APP 事業において、主に出版社と共同開発したスマートフォン向けのマンガアプリの収益拡大に注力してまいりました。

当社の主要な事業領域である電子書籍市場については、2020 年度の市場規模は 4,821 億円であり、そのうちコミックが占める割合は 83.0%、2021 年度の市場規模は 5,510 億円と前年度から 14.3%増加し、そのうちコミックが占める割合も 84.6%の 4,660 億円と増加していることから、近年コミック市場の規模は拡大傾向にあるといえます。また、2026 年度には電子書籍市場は 2021 年度の約 1.5 倍の 8,048 億円に拡大すると予想されていることから、当社としては今後も市場拡大のトレンドは継続していくと見込んでおります。(インプレス総合研究所の「電子書籍ビジネス調査報告書 2022」より)

こうした事業環境の中、当社は中核事業である APP 事業において、市場シェアの拡大と事業成長を加速させるためには、既存マンガアプリの継続的な成長に加え、マンガアプリの開発・運営に留まらない新たな収益源の確立が必要であると考えております。

その一環として、現在拡大傾向にある Webtoon 領域において、横読みマンガの縦読み化の効率的な運用を推進すべく、AI を活用した横読みマンガの自動コマ認識・分割について研究開発を開始することにしました。

2. 今後の展開

1つ1つの作品のコマを縦スクロール形式にするためには、従来、人の手による作業が必要でした。今回の取り組みでは、AI に機械学習させることで、自動的なコマ認識や分割機能の開発を行ってまいります。

これにより、ページマンガ(版面)を縦スクロール形式に対応させる作業の高速化及び省力化を目指してまいります。AI による自動コマ認識・分割は、Webtoon 作品の制作にも応用が可能であると考えており、国内の Webtoon 需要への対応等出版社やマンガ配信業者へのサービス提供や、海外展開への活用も視野に入れ開発を進めてまいります。

4. 今後の見通し

2023 年 8 月期の業績に与える影響は軽微であり、今後開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以 上